

パワーエレクトロニクス入門（第3版）正誤表（第2刷）

頁	行	誤	正	備考
4	9	電流駆動型	電流駆動形	
57	17	回路のインダクタンス L に電源 E_{d2} の	回路のリアクトル L に電源 E_{d2} の	
64	7	回路線路のインダクタンスのエネルギーを	回路や線路に含まれるインダクタンス成分のエネルギーを	
87	11	平滑インダクタンスが比較的大きく	平滑リアクトルのインダクタンスが比較的大きく	
87	14	必要な平滑インダクタンスの値は	必要なインダクタンスの値は	
94	下3	直列にインダクタンスが接続されている	直列にリアクトルが接続されている	
100	下5	$L=50\text{mH}$ のインダクタンス	$L=50\text{mH}$ のリアクトル	
111	下5	図 5.10(a)に示す従来型の----- -----改善されたことが報告されている。	図 5.10(a)にシリコンデバイスを用いた従来型のマトリクスコンバータの、図 5.10(b)に SiC デバイスを用いたフル SiC マトリクスコンバータ試作機の入出力波形を示す。従来型のスイッチング周波数が 4kHz なのに対し、SiC 試作機のスイッチング周波数は 30kHz と高速化され、入力フィルタサイズも従来型のほぼ 1/2 となった。さらにその大きさのため設置が困難だった出力フィルタの採用が可能となり、入出力電圧電流の正弦波化が実現した。また、ひずみ率、力率、効率も改善されたことが報告されている。	説明追加